



安全データシート

Page 1 of 14

マルチレザークリーナー

SDS No. : 471532

v001.3

ヘンケルジャパン株式会社

改訂:14.04.2022

発行日:24.05.2022

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード: 1848171
製品名: マルチレザークリーナー

会社名:

ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号: +81 (45) 758-1820
FAX番号: +81 (45) 758-1826

2. 危険有害性の要約

GHS分類:

危険有害性クラス	危険有害性区分	標的臓器
皮膚腐食性	区分1	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激	区分1	
刺激性		
皮膚感作性	区分1	
特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分3	中枢神経系
露		
誤えん有害性	区分1	
水生環境有害性 短期(急性)	区分1	
水生環境有害性(長期間)	区分2	

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

危険

危険有害性情報:	H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。 H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 H336 眠気又はめまいのおそれ。 H400 水生生物に非常に強い毒性。 H411 長期継続的影響により水生生物に毒性。
安全対策	P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレアの吸入を避けること。 P264 取扱い後はよく手を洗うこと。 P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 P273 環境への放出を避けること。 P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
応急措置:	P301+P310 飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。 P301+P330+P331 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 P303+P361+P353 皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。 P304+P340+P310 吸入した場合: 被災者を空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。 P305+P351+P338+P315 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に診断/手当てを受けること。 P333+P313 皮膚刺激または発疹が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。 P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P391 漏出物を回収すること。
保管:	P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P405 施錠して保管すること。
廃棄:	P501 廃棄するときは、適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物: 混合物
化学特性: 洗浄剤

危険有害成分及び濃度

成分	wt%
ケロシン	25 - 30 %
アンモニア	1 - 2.5 %
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	0.25 - 1 %
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	0.25 - 1 %
トリエタノールアミン	1 - 10 %

4. 応急処置

皮膚にかかった場合：	流水と石けんで洗うこと。クリームを塗ること。汚染された衣類は交換すること。
眼に入った場合：	直ちに流水で数分間注意深く洗うこと。必要な場合は医師の診察を受けること。
飲み込んだ場合：	口をすすぐこと。コップに1～2杯の水を与えること。
吸入した場合：	空気の新鮮な場所へ移動させ、不快感が続く場合医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤：	二酸化炭素、泡、粉末、水噴射、微細な水噴霧
使ってはならない消火剤：	高圧水噴射
消火活動を行うものの特別な保護具及び予防措置：	自給式呼吸器を着用すること。 保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：	保護具を着用すること。 こぼれた製品で滑る危険がある。
環境に対する注意事項	下水管／地表水／地下水中に捨てないこと。
封じ込め及び浄化の方法及び機材：	液体吸収材（砂、泥炭、おがくず）を用いて取り除く。 13項に基づいて汚染された製品を廃棄物として処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 安全取扱い注意事項	眼、皮膚、衣服に付着しないようにすること。蒸気やミストを吸入しないこと。 使用後はよく洗うこと。
保管： 安全な保管条件：	霜の降りない場所で保管すること。 5° C ～ 40° C の温度

8. 暴露防止及び保護措置

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
アンモニア [アンモニア]	25	17	時間荷重平均(TWA):		JPISOH OEL

管理濃度

参考

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
アンモニア	35		短時間ばく露限度 (STEL) :		ACGIH
アンモニア	25		時間加重平均 (TWA) :		ACGIH

設備対策: 特に具体策を必要としない。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态 :	液体	色 :	乳白色
pH :	9.1	臭い:	弱い固有臭
沸点 :	データ無し/対象外	融点 :	データ無し/対象外
蒸気密度 :	データ無し/対象外	密度 :	0.93 g/cm ³
引火点:	該当なし	蒸気圧:	データ無し/対象外
爆発範囲 (下限) :	データ無し/対象外	爆発範囲 (上限) :	データ無し/対象外
水への溶解度	データ無し/対象外	粘度 :	データ無し/対象外
自然発火点:	データ無し/対象外	可燃性:	データ無し/対象外
オクタノール/水分配係数	データ無し/対象外	分解温度:	データ無し/対象外
粒子特性	データ無し/対象外		

10. 安定性及び反応性

安定性 :

化学的安定性: 推奨保存状態下では安定している。
避けるべき条件 意図された目的に使用される場合は、無し

危険有害な分解生成物 : 不明

11. 有害性情報

一般毒性情報: これまでの経験に基づくと、製品の正しい使用および取扱いで害が及ぶことは無い。

11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
ケロシン	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 420 (Acute Oral Toxicity)
アンモニア	LD 50	350 mg/kg	ラット	
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	LD50	120 mg/kg	ラット	EPA OPPTS 870.1100 (Acute Oral Toxicity)
トリエタノールアミン	LD 50	8.0 g/kg	ラット	
トリエタノールアミン	LD 50	5,300 mg/kg	モルモット	
トリエタノールアミン	LD50	6,400 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)

急性毒性（経皮）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
ケロシン	LD50	> 2,000 mg/kg	ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	LD50	87.12 mg/kg	ウサギ	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	LD50	242 mg/kg	ラット	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
トリエタノールアミン	LD 50	> 20,000 mg/kg	ウサギ	
トリエタノールアミン	LD50	> 2,000 mg/kg	ウサギ	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)

急性毒性（吸入）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
ケロシン	LC 50	> 0.1 mg/l	蒸気	8 h	ラット	
ケロシン	LC50	> 5.28 mg/l	蒸気		ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
ケロシン	LC 50	> 5.28 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
ケロシン	LC 50	> 5.3 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
ケロシン	LC 50	> 7.5 mg/l	エアゾール	6 h	ラット	
ケロシン	LC 50	> 5.2 mg/l	エアゾール	4 h	ラット	
ケロシン	LC 50	> 5.68 mg/l	エアゾール	4 h	ラット	
ケロシン	LC 50	> 6.4 mg/l	エアゾール	6 h	ネコ	
ケロシン	LC 50	> 4.3 mg/l	エアゾール	4 h	ラット	
ケロシン	LC 50	> 4.5 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
ケロシン	LC 50	> 4.6 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
ケロシン	LC 50	> 6.03 mg/l	エアゾール	4 h	ラット	
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	LC50	0.171 mg/l	粉じん及びミスト	4 h	ラット	OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	LC50	0.11 mg/l	粉じん及びミスト	4 h	ラット	OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
トリエタノールアミン	LC 0	1.8 mg/m ³	蒸気	8 h	ラット	

皮膚腐食性／刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
ケロシン	刺激性なし	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
アンモニア	corrosive		ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	corrosive	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
トリエタノールアミン	刺激性なし	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
アンモニア	corrosive			指定されていません
トリエタノールアミン	刺激性なし		ウサギ	Draize test

呼吸器又は皮膚感作性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
アンモニア	not sensitising	指定されていません	モルモット	指定されていません
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	sensitising	Buehler test	モルモット	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)
トリエタノールアミン	not sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)

生殖細胞変異原性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目/管理経路	代謝活性化/ばく露時間	種	試験方法
アンモニア	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	指定されていません		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
トリエタノールアミン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
トリエタノールアミン	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
トリエタノールアミン	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
トリエタノールアミン	陰性	sister chromatid exchange assay in mammalian cells	有無		指定されていません
アンモニア	陰性	intraperitoneal		マウス	OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	陰性	oral: gavage		マウス	OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	陰性	oral: gavage		ラット	OECD Guideline 486 (Unscheduled DNA Synthesis (UDS) Test with Mammalian Liver Cells in vivo)
トリエタノールアミン	陰性	dermal		マウス	Micronucleus assay

発がん性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

成分	結果	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	性別	試験方法
アンモニア	not carcinogenic	oral: feed	104 w daily	ラット		OECD Guideline 453 (Combined Chronic Toxicity / Carcinogenicity Studies)
トリエタノールアミン		dermal	103 w 5 d/w	ラット	male/female	OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)

生殖毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法
アンモニア	NOAEL P 408 mg/kg	screening	oral: unspecified	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	NOAEL P 200 ppm NOAEL F1 200 ppm NOAEL F2 200 ppm	2世代試験	oral: drinking water	ラット	OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)
トリエタノールアミン	NOAEL P > 1,000 mg/kg NOAEL F1 300 mg/kg	screening	oral: gavage	ラット	OECD Guideline 421 (Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)

特定標的臓器毒性 (単回ばく露) :

データなし

特定標的臓器毒性 (反復ばく露) ::

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	ばく露経路	ばく露時間 / 処理頻度	種	試験方法
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	NOAEL 60 mg/kg	oral: gavage	90 d daily	ラット	OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity in Rodents)
トリエタノールアミン	NOAEL 1,000 mg/kg	oral: feed	91 d daily	ラット	OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity in Rodents)
トリエタノールアミン	NOAEL 125 mg/kg	dermal	90 d 5 d/w	ラット	OECD Guideline 411 (Subchronic Dermal Toxicity: 90-Day Study)

誤えん有害性 :

データなし

12. 環境影響情報

一般環境有害性情報:

下水管、土壌または水辺に捨てないこと。

12.1. 生態毒性

毒性（魚）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ケロシン	LL50	> 2 - 5 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
アンモニア	LC50	0.16 - 1.1 mg/l	96 h	Salmo gairdneri (new name: Oncorhynchus mykiss)	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
アンモニア	NOEC	< 0.048 mg/l	31 d	Channel catfish	OECD Guideline 215 (Fish, Juvenile Growth Test)
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	LC50	0.22 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	NOEC	0.098 mg/l	28 d	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 210 (fish early life stage toxicity test)
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	LC50	4.77 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
トリエタノールアミン	LC50	11,800 mg/l	96 h	Pimephales promelas	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)

毒性（ミジンコ）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ケロシン	EL50	1.4 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
アンモニア	EC50	25.4 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	EC50	0.12 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	EC50	0.93 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
トリエタノールアミン	EC50	609.88 mg/l	48 h	Ceriodaphnia dubia	other guideline:

水生無脊椎動物に対する慢性毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ケロシン	NOEL	0.48 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
アンモニア	NOEC	0.79 mg/l	96 h	Daphnia magna	EPA OPPTS 850.1300

					(Daphnid Chronic Toxicity Test)
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	NOEC	0.0036 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	NOEC	0.04 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
トリエタノールアミン	NOEC	125 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)

毒性（藻類）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
アンモニア	EC50	> 1,000 mg/l	72 h	Skeletonema costatum	ISO 10253 (Water quality)
アンモニア	NOEC	1,000 mg/l	72 h	Skeletonema costatum	ISO 10253 (Water quality)
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	EC50	0.0052 mg/l	48 h	Skeletonema costatum	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	NOEC	0.00064 mg/l	48 h	Skeletonema costatum	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	NOEC	0.03 mg/l	72 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	EC50	0.22 mg/l	72 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
トリエタノールアミン	EC50	512 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus (reported as Scenedesmus subspicatus)	DIN 38412-09
トリエタノールアミン	EC10	26 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus (reported as Scenedesmus subspicatus)	DIN 38412-09

微生物に対する毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	EC20	0.97 mg/l	3 h	activated sludge	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	EC50	41 mg/l	3 h	activated sludge	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
トリエタノールアミン	EC0	1,000 mg/l	30 min		指定されていません

12.2. 残留性と分解性

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	inherently biodegradable	aerobic	100 %	28 d	OECD Guideline 302 B (Inherent biodegradability: Zahn-Wellens/EMPA Test)
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	readily biodegradable	aerobic	> 60 %	28 d	OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test)
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	inherently biodegradable	aerobic	97 %	48 h	OECD Guideline 302 B (Inherent biodegradability: Zahn-Wellens/EMPA Test)
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	readily biodegradable	aerobic	> 70 %	28 d	OECD Guideline 309 (Aerobic Mineralisation in Surface Water Simulation Biodegradation Test)
トリエタノールアミン	readily biodegradable	aerobic	97 - 100 %	28 d	EU Method C. 4-B (Determination of the "Ready" Biodegradability Modified OECD Screening Test)
トリエタノールアミン	inherently biodegradable	aerobic	99 %	28 d	EU Method C. 9 (Biodegradation: Zahn-Wellens Test)

12. 3. 生態蓄積性

有害物質	生物濃縮係数	ばく露時間	温度	種	試験方法
トリエタノールアミン				さまざまな	
トリエタノールアミン		6 Weeks	25 ° C	鯉 (Cyprinus carpio)	
トリエタノールアミン		42 d	25 ° C	鯉 (Cyprinus carpio)	
トリエタノールアミン		6 Weeks	25 ° C	鯉 (Cyprinus carpio)	

12. 4. 土壌中の移動性

有害物質	LogPow	温度	試験方法
アンモニア	-1.14		EU Method A. 8 (Partition Coefficient)
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	-0.71 - 0.75	20 ° C	OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	-0.5		OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)
トリエタノールアミン	-1.9	25 ° C	OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)

12. 5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

12. 6. 他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法:

廃棄物や残渣は地方自治体の規則にしたがって廃棄すること。

14. 輸送上の注意

Marine transport IMDG:
危険物には該当しない。

Air transport IATA:
危険物には該当しない。

国内輸送規制:

陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。

海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う。

航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。

15. 適用法令

労働安全衛生法：

名称等を通知すべき有害物

ケロシン
トリエタノールアミン
アンモニア

名称等を表示すべき有害物

ケロシン
トリエタノールアミン
アンモニア

消防法

該当しない

毒物及び劇物取締法：

該当しない

PRTR法：

該当しない

16. その他の情報

発行日：

24. 05. 2022

注意:

この安全性データシートは日本工業規格（JIS: Z 7253）に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。

お客様各位、

ヘンケルは、バリューチェーン全体に沿ったさまざまな機会を促進することにより、持続可能な未来を築くことをお約束します。

SDSを紙から電子版に切り替えて受け取りたい場合は、最寄りのカスタマーサービスにお問い合わせください。

個人用ではない電子メールアドレス（例：SDS @ your_company.com）を使用することをお勧めします。